

防災パネルの一例

■南海トラフ巨大地震

巨大な地震・津波

巨大な地震・津波が発生。西国の95市町村のうち58市町村で前後7以上の揺れが予測されています。また太平洋沿岸部の市町村では、最大津波高が50mを超える津波の襲来が予測されています。

○地震震度分布

○津波到達時刻

国土交通省 四国地方整備局

■南海トラフ巨大地震

甚大な被害想定

四国地域においては、最大死者数8万8800人、経済被害32.4兆円の被害が想定されています。

南海トラフ巨大地震の経済被害想定 32.4兆円

国土交通省 四国地方整備局

■南海トラフ巨大地震

津波により道路が寸断

沿岸部では、巨大津波による浸水で国道55号・56号などの現道が寸断され、孤立地域が発生します。

○道路寸断箇所

国土交通省 四国地方整備局

■東日本大震災の被害の状況

津波により橋が流出

三陸沿岸部を貫く国道45号は、巨大津波により、橋桁が流出し、道路が寸断されました。

宮城県南三陸町 国道45号
橋桁が流出した歌津大橋

国土交通省 四国地方整備局

■東日本大震災の被害の状況

「命の道」道路が防潮堤として機能

国道6号相馬バイパスでは、盛土構造の道路が防潮堤の機能を果たし、市街地への津波や瓦礫の流入を防ぎました。

福島県相馬市
国道6号相馬バイパス

津波浸水エリア

国土交通省 四国地方整備局

■防災・減災の取組

「四国8の字ネットワーク」高速ネットワークの整備

四国四県を結ぶ高速ネットワークの整備

四国地域は南海トラフ(大震災)により、国道55号・56号などの現道が寸断される恐れがあります。災害発生時に「命の道」として、被災地の救援・救護・救出活動等に大きな効果を発揮する四国8の字ネットワークの整備を進めています。

国土交通省 四国地方整備局

津波被災物の一例



規制標識「駐車禁止」



道路照明灯(灯具)